

まちの話題

自治医科大学附属病院の 掲示板に小中学生の絵画

市と自治医科大学附属病院との連携事業で設置した掲示板への市内小中学校の絵画展示が始まりました。この取り組みは来院者や入院者を元気づけようと、市内小中学校16校の児童生徒の絵画を約2週間ごとに展示するものです。絵画は2月中旬まで展示され、来院者は自由に見ることができず。



栃木県知事から 表彰されました

6月15日、栃木県総合文化センターで、県民の日記念式典が開催され、小口昇氏（元下野市副市長）が地方自治功労者として、また、大橋久也氏（一般社団法人栃木県造園建設業協会副会長）と黒川英代氏（南河内土地改良区理事長）が産業振興功労者として、それぞれの分野での長きにわたる活躍、地域・住民への多大なご尽力が認められ、栃木県知事から表彰されました。

おめでとうございます。



黒川英代氏

大橋久也氏

小口昇氏

川沿いに1000株の アジサイ



6月22日、江川橋にあるあずまや「あじさい亭」において、第2回アジサイ祭りが開催されました。この催しは、周辺の3自治会で組織する「仁良川の里保全会」が自然保護を目的として開催しているものです。当日はあいにくの雨模様でしたが、祭りの前に周辺のごみ拾いを行いました。約300人が参加した祭りでは、流しそうめんや焼きそば、かき水が振る舞われたほか、カラオケ大会などで盛りあがりました。

身近なところにも たくさん生き物が いました

6月20日、国分寺東小学校3年生の児童38名が、校外学習として、学校周辺の田んぼや水路に生息する生き物の調査を行いました。

虫取りアミやバケツで採取したカエルやザリガニ、ドジョウなどの生き物の名前を図鑑で調べたり写真に記録しました。講師を務めた柴地区環境保全会の方々は、「最近子どもたちが田んぼや水路の周りで遊ぶ機会が少なくなっている。身近なところにもたくさんの生き物がいることを知ってもらいたいです」と話してくださいました。

